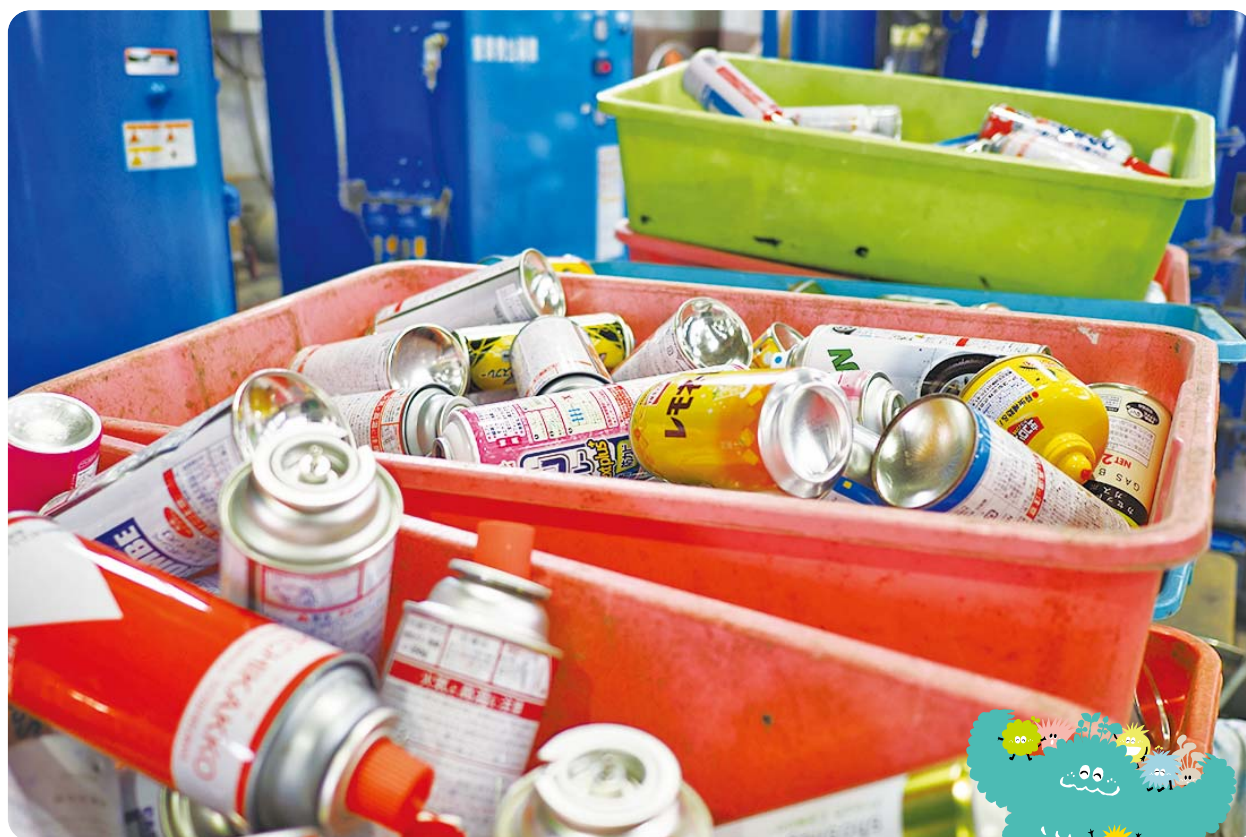


運営ニュース

令和4年7月号



そのスプレー缶の 出し方安全ですか

アウトドアシーズン到来で戸外でキャンプを楽しむ人も多いかと思います。それに伴い、カセットボンベ・虫よけ等のスプレー缶を利用する機会も増えることでしょう。そこで、カセットボンベ・スプレー缶の安全で正しいごみの出し方とリサイクルの森で利用している処理装置をご紹介します。



可燃ごみ焼却施設運転情報



焼却量と発電量

	1号炉(t)	2号炉(t)	合計	発電電力量(MWh)
令和4年4月	2174.21	1038.76	3212.97	1548.67
令和4年5月	2117.24	2111.11	4228.35	2133.72
令和4年6月	2066.52	2052.56	4119.08	2064.89

ばい煙濃度

採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定濃度			
			ばいじん濃度(g/m³N)	窒素酸化物濃度(ppm)	塩化水素濃度(ppm)	硫黄酸化物濃度(ppm)
組合管理値			0.01	50	30	20
1号炉排ガス	令和4年6月3日	令和4年6月16日	<0.001	37	<4	5
2号炉排ガス	令和4年6月3日	令和4年6月16日	<0.001	37	<4	3

ご来場の際は、マスク着用・検温へのご協力をお願いいたします。

イベントなどのお知らせ

モノ・コトショップ

ご家庭で不要になったけれど、まだまだきれいで活躍しそうなモノをお持ちいただき、必要な方々に譲る不要品交換のお店を開催しています。※詳細、開催日はホームページをご確認ください。

ソーラーカーを作って走らせよう！

開催日時 令和4年8月11日(木・祝)
①午前の部 10:00~12:00
②午後の部 13:00~15:00
予約受付 令和4年8月1日(月)~10日(水) 16:00まで
募集人数 ①②共に10名
※小学生以下は保護者同伴
定員になり次第締め切りとさせていただきますので
お早めにお申し込みください。
(株)くわなEサービス 0594-87-5133まで。
同時開催 モノ・コトショップ 10:00~15:00

施設見学ツアー

月曜日から金曜日の9:30~16:00
1回90分程度で見学コースを周ります。
お1人から見学できますので電話でお気軽にお問合せください。



桑名市・木曽岬町・東員町では、 カセットボンベ・スプレー缶を、 『資源ごみ』として回収しています。



1、出し方は？

カセットボンベ・スプレー缶は中身を使い切って、**穴を開けずに**、お住いの地域の資源ごみ回収場所へお持ち込みください。

【注意点】 カセットボンベ・スプレー缶の穴あけは、大変危険です。絶対に行わないでください。中身が残っている場合は、屋外の火気のない風通しの良いところでガスを抜いてください。※ガスの抜き方については、各種製品の取り扱いに従ってください。



2、リサイクルの森で事故が起こっています

リサイクルの森に集められてくる不燃ごみ指定袋の中に、スプレー缶が混入されていることがあります。リサイクルプラザ作業員は、危険物を除去するためすべてのごみ袋に手選別作業を行います。その際に、混入されていたカセットボンベ・スプレー缶、リチウムイオン電池が原因でごみから発火することが年に2～3回発生し作業員が初期消火、避難しています。また、手選別から漏れて処理ラインに入ってしまう、高速回転式破砕機内でカセットボンベ・スプレー缶に残っていた可燃性ガスに引火、機械が損傷し、暫くごみ処理ができなくなってしまうことが、令和2年以降1度ありました。

3、ルールを守った正しいごみの出し方へのお願い

ごみを正しく分別して出していただければ、安全に効率よく作業を行えるだけでなく、ご家庭で不要になったものから資源として再利用できるものが増えます。何卒ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



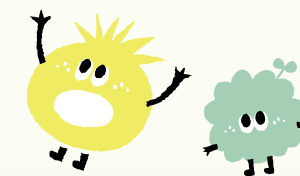
不燃ごみから発火を確認、初期消火を実施



作業員による手選別作業の様子

使い切って出されたスプレー缶、ライターにも少量のガスが残っています。リサイクルの森では、大量のスプレー缶、ライターを処理しているため、1本では少量のガスも、集まれば危険な量のガスとなります。

スプレー缶、ライターなどを安全に処理するための 破砕処理装置「安心カンカン」初公開



リサイクルプラザの担当者に聞いてみました。

—リサイクルの森で安心カンカンはどれくらい活躍していますか？

「安心カンカン 1 回の運転で、カセットボンベ・スプレー缶 50 ～ 60 本を約 10 分で処理できます。月曜日から金曜日の間、1 日 5 時間約 30 回運転しています。」

—安心カンカンの良い点は？

「機械にカセットボンベ・スプレー缶、ライターを投入し、スイッチを押すだけで缶の破砕、可燃性ガスの処理をすべて自動でやってくれます。」

—安心カンカンを使って危ないと思ったことは？

「1度もありません。名前の通り、安心してスプレー缶処理を任せられます。」



リサイクルプラザのプラットホームの片隅に設置されている優れものが、この安心カンカンです。スプレー缶・カセットボンベ・ライターなどの「発火性危険物」を真空処理で安全に破砕する装置です。

その安全性

安心カンカンでは、真空処理のため可燃ガスが外部に漏れせず、真空と窒素により酸素を遮断して燃焼爆発を防止します。

また、ガスから、人体への健康被害や火災などの危険性のある有害なVOC（揮発性有機化合物）蒸気を除去してから排気しているため、周辺環境に悪影響をあたえません。

その処理能力

リサイクルの森では 1 か月に約 20,000 ～ 25,000 本のカセットボンベ・スプレー缶と約 1,000 個のライターを処理しています。

処理手順



1 処理タンクにスプレー缶及びライターを投入。ローラーにより容器のプラスチックや金属を破砕して、中に残留しているガスや液体を分離します。



2 廃液は専用の受槽に貯蔵され、焼却処理。破砕された固形物は取り出され、資源としてリサイクル工場へ運ばれ、新たな製品に生まれ変わっています。



3 1で分離されたガスや液体に含まれる揮発性有機化合物VOCは、油槽タンクと水槽通過で脱臭、廃棄処理装置により希釈後、活性炭に通して吸収除去し、排気されます。